

輸出事業計画**※申請者名：岡本醤油醸造場株式会社、品目：醤油****1. 輸出における現状と課題****【現状】**

創業より瀬戸内海の離島内において木桶仕込み醤油を販売していたが、過疎化が進み島外に商圈を広げた。これをきっかけに全国から蔵見学に来る訪問者が増加し、海外からの問合せも増えてきたことから、2022年より輸出に取り組んでいる。現在、国内商社を通じてスイス、イギリスの小売店に販売を行っている。

【課題】**① 安定的な国産原料の確保**

国産原料(大豆、小麦)の調達先が限られているため、原料調達が天候の影響に収穫量が左右されるなど、安定していない。

② 輸出商談会や展示会の参加

零細企業ではなかなか単独での国内外の展示会や商談会の参加が困難である。

③ ターゲットの国の情報取得

自社のみで海外の消費動向や飲食店、小売店等に関する情報が得られにくい。

2. 輸出事業計画の取組内容**① 安定的な国産原料調達**

国産原料(大豆、小麦)の安定的な確保のため、既存とは別の企業と契約し、県内で不作の年があっても国産原料不足にならない様に別で調達できるルートを確保する。また、可能な限り県内産の原料を確保するため、他の県内生産者を模索する。

②、③ 展示会、商談会への積極的な参加及びターゲットの国の情報取得

単独では難しい海外での展示会や商談会への参加は、木桶仕込み醤油輸出促進コンソーシアムと連携し積極的に行う。また、農林水産物・食品輸出プロジェクト(GFP)やJETROと連携して海外の消費動向や情報を入手する。また国内での展示会、商談会にも積極的に参加しバイヤーを開拓する。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

(品目：醤油)	現状（令和5年度）	目標年（令和9年度）
輸出額（千円）	180	2,000
輸出量（L）	24	500
輸出先国	スイス イギリス	スイス イギリス フランス
生産量（L）	25,000	28,000